

取扱説明書

DAYTONA

R30127 ①/⑧

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡ししてください。

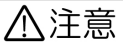
ローダウンKIT	適応車種	商品NO.
	GB350 (‘21) GB350S (‘21)	30127 (クリア) 32520 (ブラック)

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。		

警告

 禁止	- 市販のローダウンブラケットや車両側の加工により、本来のショック取付位置を変更することは絶対に行わないでください。ショック本体や車体が破損する原因となります。 - この商品はノーマルの状態（フェンダー、タイヤ、スイングアーム、ホイール等）の場合、最大ストローク状態でタイヤとフェンダーが接触することはありませんが、関連部品を変更している場合にタイヤとフェンダーが接触する場合があります。社外部品の組み合わせには十分にご注意ください。 - 取り付け長の調整範囲を超えて調整することは大変危険です。
 分解禁止	- この商品は非分解式です。ショックアブソーバーの分解、改造または、切削加工等をしないでください。 - サスペンションスプリングの加工等を行わないでください。本来の性能を低下させるばかりではなく、重大な事故につながる可能性があります。

⚠ 注意

 実施	- この商品は、車種専用設計です。記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。 - 取付け作業を行う前に必ず安全を確保してください。また、チェーンブロックやジャッキ等を使用し、作業中に車体が倒れないよう注意してください。 - 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。 - 取り付け後約100km 走行しましたら各部を点検し、ネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。 - スプリングプリロード調整（イニシャル調整）は同梱のイニシャル調整ツールをご使用ください。 - 本商品の装着の際、左右の車高および減衰力の調整値は同じ設定にして使用してください。 - 本商品の装着後は、作業終了後は、実際にサイドスタンドを上げ下げし、各部に異常（不具合）がないことを必ず確認してください。この作業を怠ると重大な事故につながる場合があります。 - ローダウンすることにより、最低地上高やコーナリング中のバンク角、サスストローク量、クッション性、ギャップでの車体挙動など、今までとは異なる走行フィーリングに変化します。走行感覚に十分慣れるまでは、必ず慎重に運転走行してください。この作業を怠ると重大な事故につながる場合があります。そのような事故や怪我、車体破損などにつきましては、当社では一切の責任を負えません。予めご了承ください。 - ローダウンすることによりセンタースタンド使用時の安定性が悪くなります。また上げ下ろしが非常に重くなりますが予めご了承ください。 - サイドスタンドを使用（駐車）する際は、必ず周囲の安全と駐車状況を十分ご確認ください。また、必ず水平なアスファルトの上でご使用ください。砂利の上、またはぬかるみの上などでは車両が倒れる可能性があります。サイドスタンド使用中（駐車中）に車両が倒れて起こった事故や怪我、車体破損などにつきましては、当社では一切の責任を負えません。予めご了承ください - 本商品を取り付けた場合に車両側の取り付け面や、その周辺にキズが付く可能性があります。 本商品の装着にあたって純正のチェーンガードのままで使用可能です。
 法令違反	本商品を装着すると場合によってはヘッドライトの光軸調整が必要になる場合があります。
 その他	- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。 - オーバーホールのサービスは行っておりません。（2本ショックのオーバーホール料金相場は¥30,000～40,000程度と高額なため） - 他社製品との組み合わせは未確認（保証対象外）です。 - この商品は、予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。予めご了承ください。 - 走行状況によってはスプリングがボディに接触し、傷が付く場合があります。予めご了承ください。 - 本商品の取付け長は基準値に対し±2mm程度の誤差がある場合があります。 - サイドスタンドはリショック長15mm～30mmショートでの使用、GB350およびGB350Sでの使用、フロントフォーク突き出しの有無と多様な使用条件に適合させております。条件によっては使用者の理想の傾斜角度にならない場合がありますが予めご了承ください。

□ 本商品の特長 □

- A L L アルミボディ採用。軽量で走行性能が向上するスポーティなリアショック。
 - 車高調整機能付き、ノーマル長 368mmに対し、調整幅は取付け長 338～353mm（15～30mmショート）。
 - 不等ピッチスプリング採用、バネレート：1.6～2.4 k g f / mm。
 - スプリングプリロード調整（イニシャル調整）：無段階。
 - 伸び側減衰力調整は 20 段※1
 - ストロークは 67mm を確保し、乗り心地に貢献。
 - イニシャル調整ツール付属。
 - スプリングとボディの接触防止のため、樹脂プロテクターを装備。
 - サイドスタンドスイッチがそのまま使用可能。
- ※1 伸び側減衰力調整は 21 段以上まで動きますが、21 段以上動かしても減衰力は変化しません。

□ 商品内容 □

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	リアショック	調整式	2
②	イニシャル調整ツール		2
③	サイドスタンド	GB350 対比で約 20mmショート GB350S 対比で約 15mmショート	1

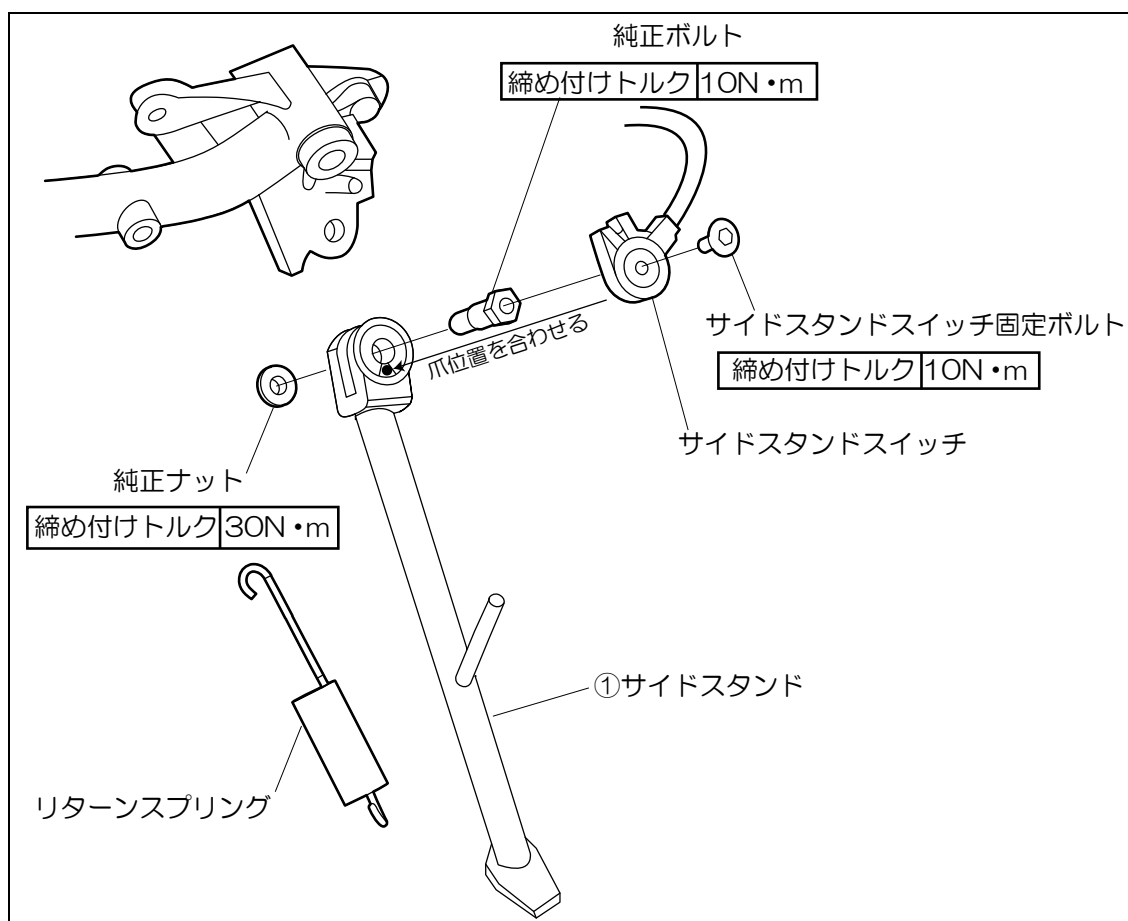
□ 取付方法 □

01. サイドスタンドの取り外し

- ・安定した場所にセンタースタンドで車両を立てて作業を開始してください。
- ・サイドスタンドスイッチ固定ボルト（M6）を緩め、サイドスタンドスイッチを取り外します。
- ・サイドスタンドを畳んだ状態でサイドスタンド裏側の純正ナット（M10）を緩めて取り外します。
- ・純正ボルトを緩め、サイドスタンドとリターンスプリングを取り外します。

02. ショートサイドスタンドの取付け

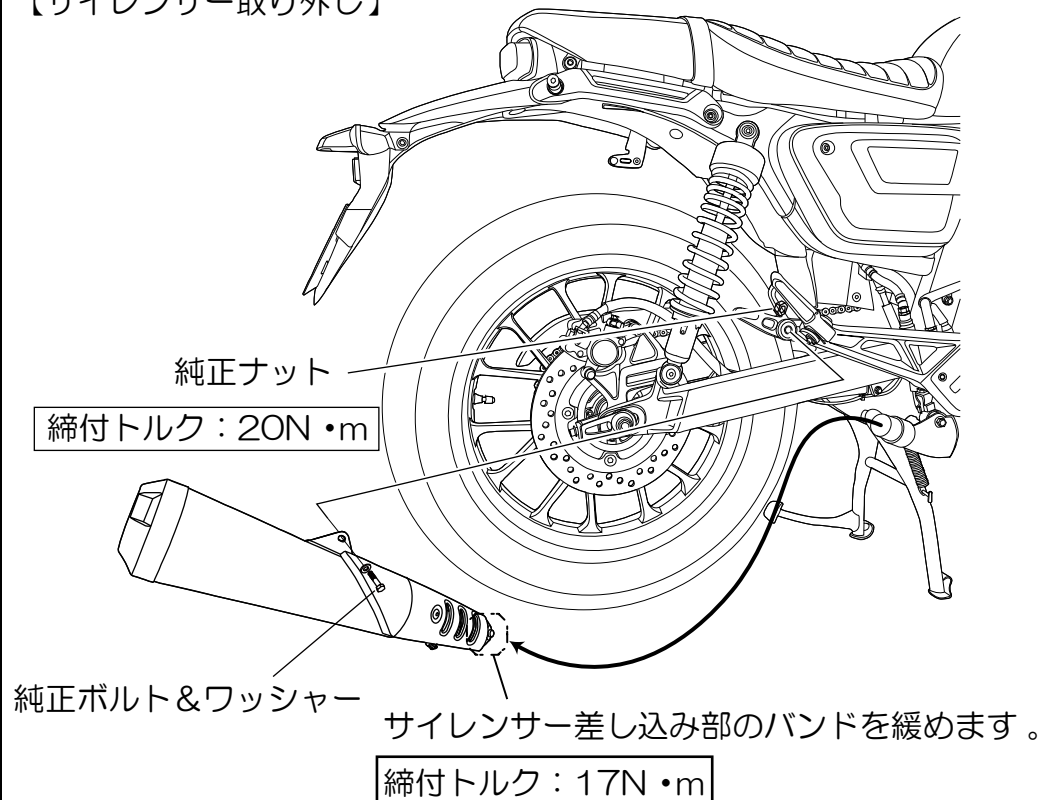
- ・①ショートサイドスタンドとリターンスプリングを取付け、サイドスタンドを立てた状態で純正ボルトを締めます。
- ・サイドスタンドを畳んだ状態で裏側の純正ナット（M10）を締めます。
- ・サイドスタンドスイッチの爪位置を合わせて組付け、サイドスタンドスイッチ固定ボルトで固定します。



03. サイレンサーの取り外し

- センタースタンドをかけたまま、車体が倒れないようにリアタイヤ下にブロック等を使用して固定します。
- サイレンサー差し込み部分のバンドを緩めます。
- サイレンサーの上部のボルト&ナットを緩め、サイレンサーを取り外します。

【サイレンサー取り外し】

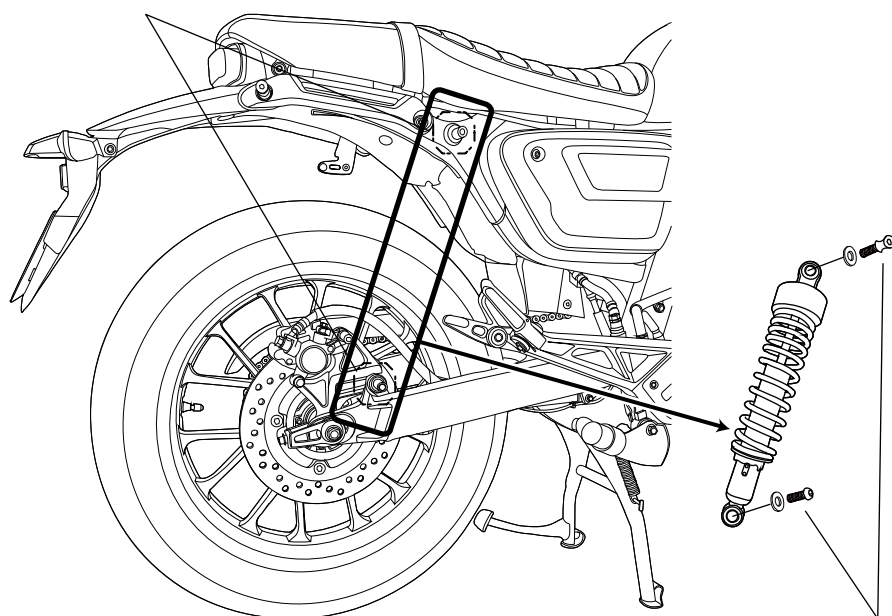


04. リアサスペンションの取り外し

- 左右のリアサスペンションの上下の純正ボルトを緩めて純正ボルト&平ワッシャーを取り外します。
- 左右のリアサスペンションを取り外します。

【リアサスペンション取付け取外し】

組付け前にグリス塗布



純正ボルト&平ワッシャー

締付トルク：21N・m

05. リアサスペンション/サイレンサーの取り付け

- 左右のフレーム側とスイングアーム側の取り付けシャフト部分に薄くグリスを塗布します
- スイングアームを持ち上げて位置を調整しながら、①アジャスタブルリアショックを車体に取り付け、純正ボルト&平ワッシャーを使用して上下共に締め付けます。

締め付けトルク：21N・m

- 予め伸び側減衰力とスプリングプリロードをお好みの設定にしてください。
- 取り外しと逆の手順でサイレンサーを取り付けます。

純正ボルト締め付けトルク：20N・m

バンド締め付けトルク：17N・m

- 各部を点検し、異常がなければ作業は完了です。

□ セッティングアドバイス □

【1 人乗りが多い場合】

まずは標準設定で乗ってから、お好みで調整してください。

【足付き重視の標準設定】	
取付け長	最短（338mm）
スプリングセット長	180mm
伸び側減衰力	全閉（H/ハード方向）から 15 段
フロントフォーク突き出し量	12mm
【走行性能重視の場合】	
取付け長	最長（353mm）
スプリングセット長	180mm
伸び側減衰力	全閉（H/ハード方向）から 15 段
フロントフォーク突き出し量	12mm

【2 人乗りが多い場合】

2 人乗りが多い場合や、標準体重以上の方の場合はスプリングプリロードを強めに掛けます。スプリングセット長を 175～167mm を目安に調整します。また、伸び側減衰力はスプリングプリロード強めた分、ハード側に調整します。

⚠️ 注意

※調整後は走行フィーリングが変わりますので、必ず乗車感覚を確認してください。この作業を怠ると重大な事故につながる可能性があります。

□ 減衰力（伸側のみ）の調整方法 □

伸び側減衰力調整ノブを回して調整します。ノブを回すと「カチッ」と音がしますので、例えば 5 クリックの場合は全閉より 5 回「カチッ」音がした状態です。

なお、全閉は H 方向に最大まで回した状態です。この時に強い力で回しすぎると破損する恐れがございます。

調整範囲は全閉から 20 クリックです。それ以上までノブは回りますが、調整範囲外のため減衰力は変化しません。

●ノブを S 方向（SOFT）にまわすと、リアショックが伸びる際のスピードが速くなります。路面追従性は良くなりますがフワフワした乗り心地になります。

●ノブを H 方向（HARD）にまわすと、リアショックが伸びる際のスピードが遅くなります。ピッチングが減り、落ち着いたフィーリングになります。ただ、路面追従性が悪くなるため、固めの乗り心地になり、コツコツ感があります。

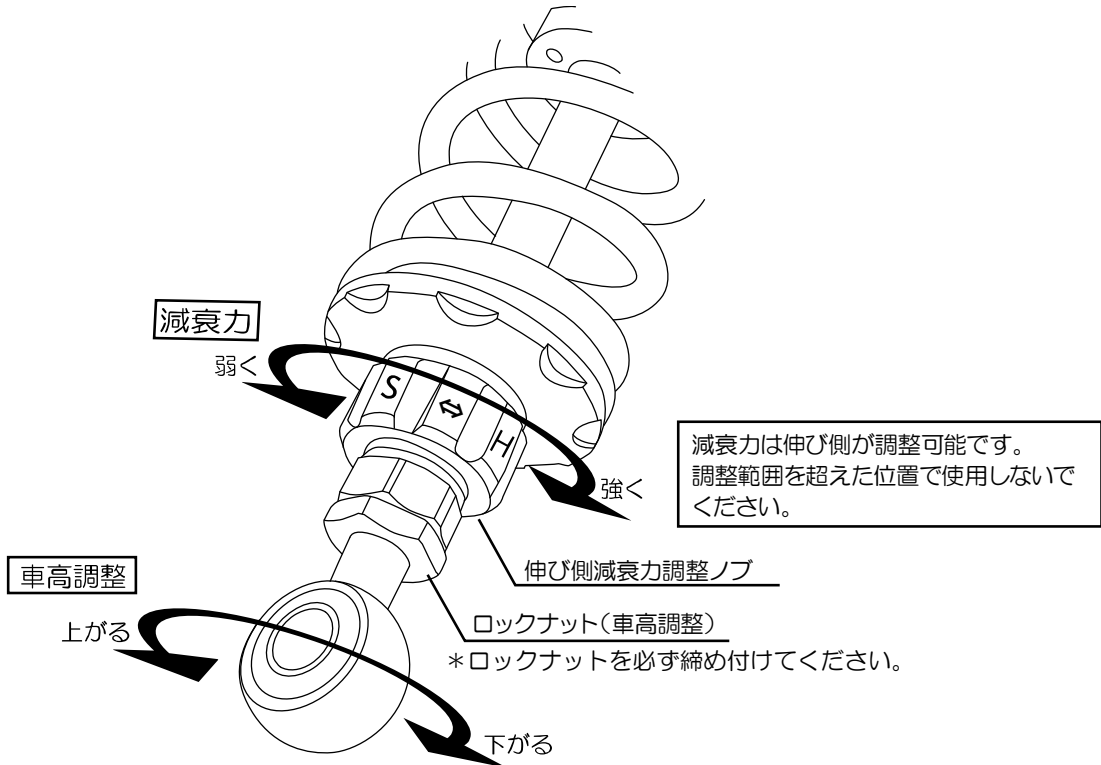
□ 車高調整の方法 □

ボトムマウントのロックナットを緩め、ボトムマウントを緩め方向に回します。
調整範囲の中で好みの長さにしたら、ロックナットを締め、長さを固定してください。
(調整範囲は最も短い状態から+15mmです。)

⚠注意

※ロックナットが緩むとネジが破損し、大変危険です。

- リアショックを長くし車高を上げると、キャスター角が立ち、クイックなハンドリングになります。その分、直進安定性は落ちます。
- リアショックを短くし、車高を下げると、キャスター角が寝て、安定したハンドリングとなります。直進安定性も向上します。ただ、低速走行でハンドルが切れ込みやすくなります。



車高調整	： 車高を上げると旋回性は良くなりますが、安定性は落ちます。
減衰力（伸び側）	： 強くしますと安定性は増えますが、トラクションが鈍くなり重くなる感じになります。

□ フロントフォーク突き出しについて □

フロントフォーク突き出し量	フィーリング
突き出し無し	リアローダウンとなるため、旋回性が落ち、立ちの強いハンドリングとなります。
突き出し最大（15mm）	フロントが下がるため、ノーマルと突き出し 0mm の中間のハンドリングとなります。 ⚠注意 16mm を超えて突き出すと、フロントフォークのストローク時にブレーキホースとフロントフェンダーが接触し大変危険です。

■商品保証について

商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。

1. 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。
2. 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面(レシートなど)が必要となります。

※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限り、個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。

3. 下記のアドレス(またはQRコード)より、保証規定の詳細をご一読の上、ご理解・ご承諾ください。

デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>

※保証を受けるご連絡を以て、保証規定にご同意いただいたものとみなします。



■保証修理の受付について

お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。

インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/form.php>



株式会社 **デイトナ**
東証スタンダード上場



本取扱説明書の内容の一部、または全ての無断転載を禁止

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

<https://www.daytona.co.jp>